

Web や E メールを経由した未知のマルウェアを 継続的な解析で可視化して確実に対処



Sourcefire is now part of Cisco

Cisco Advanced Malware Protection for Network
Cisco Advanced Malware Protection for WSA/ESA

ネットワーク利用におけるマルウェア対策の課題

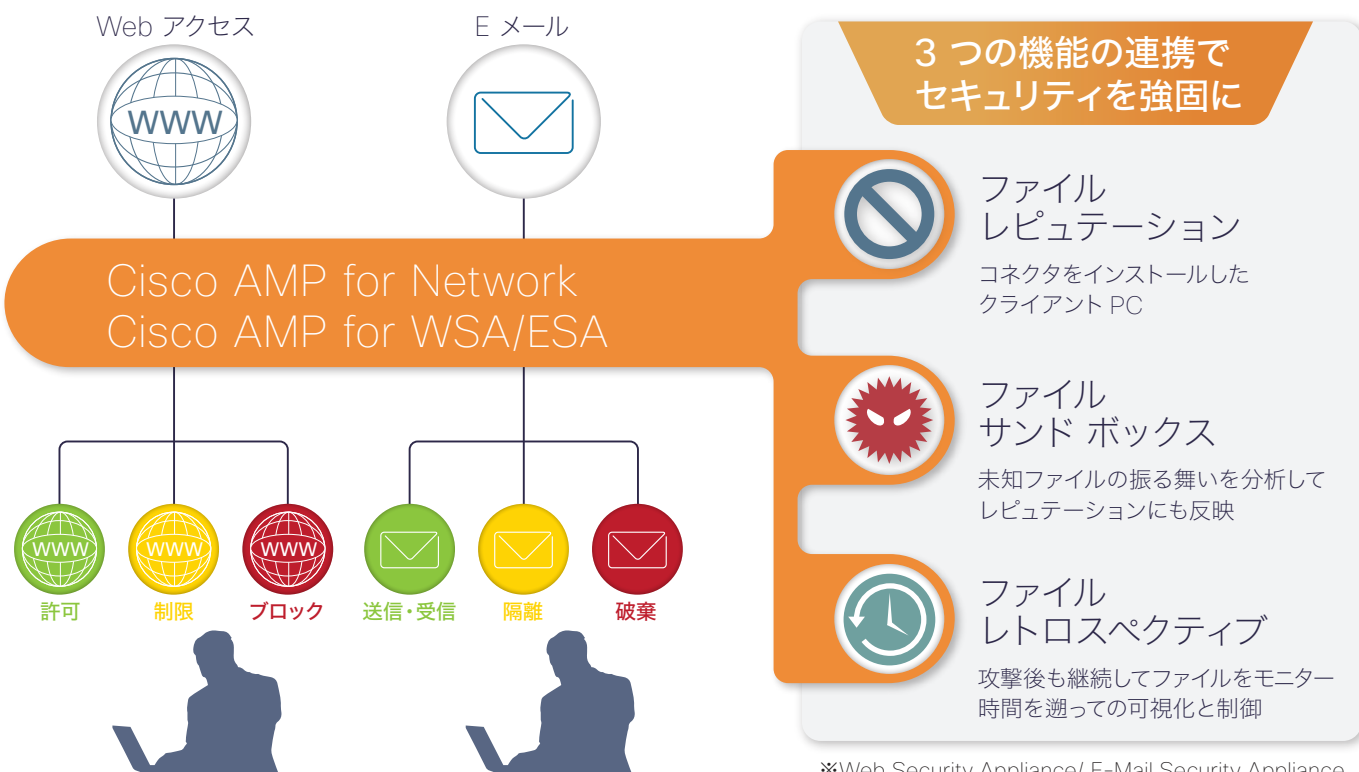
Web アクセス時の
マルウェア感染の危険性が増大

標的型攻撃をはじめ
E メール経由のマルウェア感染

未知のマルウェアの特定や追跡、
駆除が非常に困難

シスコの次世代セキュリティ ソリューション Cisco Advanced Malware Protection (Cisco AMP) が マルウェア対策の課題を解決します。

Cisco AMP for Network、Cisco AMP for WSA/ESA* は、Web へのアクセスや E メールの送受信などネットワークサービス利用時のマルウェア感染を防ぐと共に、感染が発生した際のフォレンジック ツールとしても利用できる、シスコの次世代マルウェア対策ソリューションです。

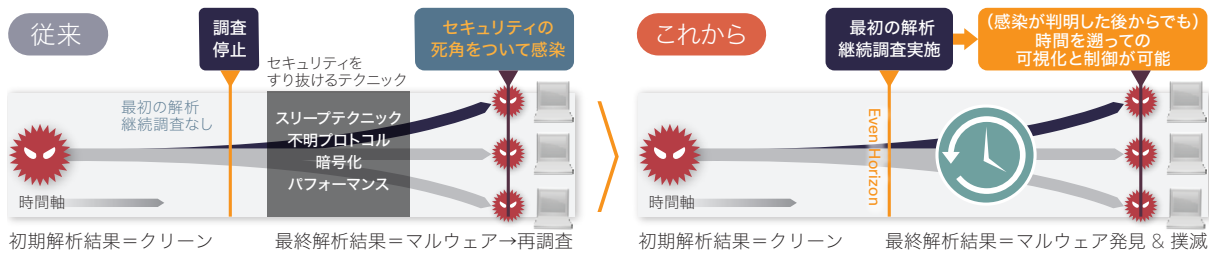


※Web Security Appliance/ E-Mail Security Appliance

継続

継続的な解析で「感染後」の対応も強化

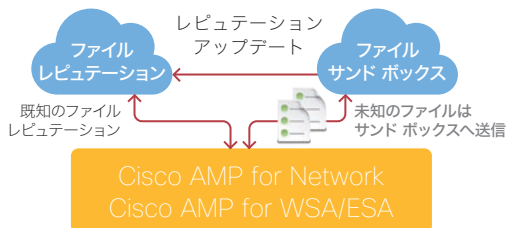
Cisco AMP は、Web アクセスや E メール受信時に疑わしいと判断されたファイルの解析を継続的に行います。従来のように初期解析で問題なしと判断され、セキュリティ対策をすり抜けて感染してしまったマルウェアがある場合でも、時期や経路を可視化し、適切な対応が行えるようになります。



解析

サンドボックスで挙動を解析

Cisco AMP は、Web へのアクセスやメール受信時に未知の（疑わしい）ファイルを発見すると、それらの挙動を解析するサンドボックスへ自動的に送信します。解析結果は以後のファイルレピュテーションに反映され、セキュリティ強度を継続的に高めます。



連携

セキュリティインテリジェンスと連携

Cisco AMP は、世界最大級の解析力と情報提供能力を持つシスコのセキュリティ基盤 Cisco Security Intelligence Operations (SIO) と連携し、常に最新のセキュリティ脅威に対応します。



対応プロトコルの違い

Cisco AMP for Network、Cisco AMP for WSA/ESA は、監視対象となるプロトコルに違いがあります。要件に応じて最適なものを選択、導入できます。

WSA : Web セキュリティ
http/https, ftp, ftp over http

ESA : E メール セキュリティ
smtp

Network : ネットワーク セキュリティ
smtp, pop,imap, http, ftp, ftp over http, smb(v2)

お客様に最適なセキュリティソリューションをご提案します。詳細は下記までお気軽にお問い合わせください

©2014 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は 2014 年 6 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯電話・PHS 含む)

電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>